

# 前浜通信

令和5年第2号  
東京都立神津高等学校  
〒100-0601  
東京都神津島村1620  
☎04992-8-0706

生徒数  
男子23名  
女子23名  
計 46名



写真は、Marine Day 於 赤崎駐車場

## マリンデー特集

校長 中間 均

令和五年七月七日（金）に恒例のマリンデーを、透明度抜群の赤崎海水浴場で行いました。

おかげさまで大きな事故もなく成功裏に終わりました。

海中の事故なく終えられたのは、指導に関わってくださった神津島のダイビング協会の皆様のご指導の陰であると感じています。

また、地震等の天災が起らなかったことは教員、生徒全員が気持ちを引き締めて臨んだことが良かったのではないかと思います。

前日の天候は、梅雨の中休みを思わせるような快晴でした。私は、ビーチ清掃の時に熱中症になる事が心配であったので、できれば、明日は曇天になってほしいと願っていました。

しかし朝、空を眺めると良い天気でした。行事が始まる頃に雲が出てこないかと思っていたら、ちようどうつすらとした雲が太陽を隠してくれ、日焼けしましたが、風も程良く吹いてくれてコンディションとして申し分がない天候に恵まれました。

この行事も三年目を迎えて、アンケートを基に検証しなければいけないですが、生徒がダイビング協会の方々との接点をもてることや内地の

学校ではできない行事であることを考慮して、長く続けていってほしいと考えています。

赤崎には私もプライベートで泳ぎに行くことがあります。シュノーケリングで水面に浮いて海の中を眺めていると、まるで空を飛んでいるかのような錯覚に陥ることがあります。

水に入る時、小さな魚の群に囲まれたこともありました。また、泳いでいると身体が

縞々で綺麗な魚が傍で泳いでいることを発見して感激したこともありました。

このような体験は、決して内地ではできません。

水の中に入っている時間は、短いですが、プロの指導を受けられることは幸せなことです。

本部から生徒の様子を眺めていると、とても楽しそうで私も海に入りたくくなりました。



# 三年目になる「マリンデー」

今年も、生徒の感想を聞いてみました。  
ご一読ください。

一年生 松浦 治人  
マリンデーに参加して

僕はマリンデーを全力で楽しむことができたと思います。ビーチクリーニングでは、友達や先生と協力してごみを集め、海をきれいにすることができました。  
初めてのシヌノーケリング体験では、耳抜きのおしえてもらい、とても良い経験になりました。  
神津高校にはたくさん行事があるので一つひとつ全力で取り組んでいきます。

一年生 古川 笑子  
マリンデーを終えて

マリンデーでは、私はとても良い思い出を作ることができました。ビーチクリーニングでは班のみんなと協力し楽しく行うことができました。  
シヌノーケリングでは、初めてウエットスーツを着たり、赤崎の美しい海を見たり貴重な体験だったと思います。  
大好きな島の良さを再認識することができたので、素晴らしい行事のひとつだなと実感しました。

この経験を胸にこれから学校行事を全力で楽しみ、大切な時間を過ごしたいと思います。



# 生徒の感想

二年生 梅田 康佑  
マリンデーで学んだこと

マリンデーで島や地域の人達と関わって良かったと思いました。  
ダイビングスーツを着て泳ぐのは中々できない体験であるし、赤崎のいろいろなスポットを知ることができて楽しかったです。  
午前には長浜清掃をして、暑い中で自分たちの班の仕事をやりきったので達成感を感じました。



夏  
二年生 秋保 りみ

この一大行事に太陽が微笑んだ。  
気分上々。浜清掃で出会うスカシユリ。  
この花言葉に倣い、“飾らぬ愛”つまり飾らぬ私で泳いだ赤崎はまるで夢のような景色だった。  
私たちの高校生活の半分が終わってしまった。  
だが、私たちの青春はこれからだ！

三年生 田中 海風  
郷土

今年のマリンデーでは、念願のダイビング体験ができました。  
インスタラクターの方々や運営に携わっていた人達には感謝しかありません。  
そんなダイビング体験では、綺麗に泳ぐ魚と共に澄んでいる赤崎を満喫できました。  
この体験は私の郷土愛をより強固なものにしてくれたと思います。



三年生 石田 由希

初めてのダイビング

私はマリンデーに参加して初めてダイビングをやりました。最初はダイビングをやることに対して少し不安がありましたが、いざやってみると楽しかったです。  
潜るのは怖くてできませんでしたが水面だけでも色々な魚を見ることができ楽しめました。

